

かなえ

第15号(平成25年2月1日)

医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック

千葉県松戸市日暮1-16-2 日暮ビル2階 047-312-8830

<http://www.yabashirasawa-clinic.com>



21世紀の森 1月の初雪
Kou. sugaya

21世紀の森公園 1月の初雪: 1月に入り寒いと感じる日が続くと思っていたらとうとう雪になった。少し様子を見ていたが雪景色を描こうと21世紀の森公園に向かった。残念ながら駐車場は雪でクローズ。雪の公園を歩き回り作業小屋を描くことにする。このモチーフはなかなか捨てるので今まで何枚か描いている場所だ。赤いとんがりコーンが白一色の世界に彩りを添えている。はげの木の影が伸びて雪面に変化を作っていた。 絵と文 :松戸市在住 水彩画家 菅谷功氏

鼎会は開院3周年を迎えました 理事長 斉藤丈夫

八柱三和クリニックは平成22年2月に開院しました。この2月で開院3周年になります。鼎会は患者さんと地域の皆さんに支えられながらここまで成長してきました。

鼎会の目標は病院建設です。八柱三和クリニックは病院建設の礎であると考えています。たくさんのお名前をいただいたおかげで、昨年3月には念願の50床の病床認可を得ました。

具体的な病院計画の発表を心待ちにしている患者さんも少なくないと思います。昨年、八柱三和クリニックが入っているビルの大規模改修がありました。その時、「この上に病院ができるのですね！ずいぶん手際がよいですね。」とほめてくれた気の早い患者さんがいました。さすがに今クリニックが入っているビルを病院にするのは無理なのです。気が早いと書きましたが、これは当たっていませんね。私たちはずいぶん長い間、患者さんを待たせることになってしまいましたから。患者さんは本当に辛抱して待っていてくれると思います。

病床認可を得ても、すぐに病院建設に着手できるわけではありません。認可に先立って建設予定地を取得することはできません。病床を申請した時、私たちは開院して間もないクリニックにすぎませんでした。既に用地が確保されている大病院が病床を増やす場合と比べると、どうしても不利な立場にありました。そんな困難で高い競争率の中で私たちに病床が与えられたのは、患者さんの期待が署名と言う形で行政を動かしたからだと思っています。

鼎会はスタートラインにつくことができましたが、そこから病院建設まではまだまだ乗り越えなくてはならないハードルがあります。

患者さんにその都度報告できないのは残念ですが、一步一步確実に進んでいます。何よりも私たちには病院建設を成し遂げるといふ強い意志があります。

具体的な計画が発表できるのもそれほど遠いことではないと思います。楽しみにしてもう少し待っていてください。

編み物カフェ

看護師 村里 恵

年末に友人が、「編み物カフェを開くのでどう？」と誘ってくれました。「わからない所は得意な人が教えてくれるよ」という言葉に、数年前に買ったまま袋も開けずに置いてある『編みぐるみキット』を思いだし、「あれを年内に仕上げよう!!」と心を決めて参加しました。

今回私が参加した編み物カフェは、手芸好きの方々が集まって、おしゃべりしたり、お茶を飲んだりしながら、のんびり編み物を楽しむ場でした。

私は、編み始めの最初の輪の作り方から教わり、コマアミって何？目はどうやって数えるの？と説明書に書かれている事をほとんど教えてもらうという手のかかる参加者でした。

そんな私でも、優しく教えていただけて、どうにか編み始める事ができました。

編み始めると、手や足と、次々に小さなパーツが出来あがってくるのが楽しくてどんどん編んでいきました。

けれども、しっかり目を数えて指示通り作っているはずなのに、見本とは程遠い物が出来てきます。何度か糸をほどいて作り直しましたが、「こんなことをしては、年内に仕上がらない!!」と思い、おかしな形そのまま組み立てました。

見本とは、全然違うものが出来上がりましたが、それはそれで、愛嬌があって可愛らしくできたとおもいます。

こうして、私の編みぐるみは8年目にして、ようやく日の目を見ることができたのでした。

頼りない私ですが、皆様のお話をよく聞いて頑張りますので、よろしく願いいたします。



頑張れ受験生！

医事課 穂近 典子

いよいよ始まりました。高校受験。我が息子は中学3年生です。まずは私立。千葉県は1月17日から始まりました。14日に積もるほどの雪が降り。自転車に乗れるかと心配しましたが、試験当日は道路の雪はほとんど解け、無事に自転車で行くことができました。試験の雰囲気慣れ、公立に向けての良い準備をするうえで大切な試験です。緊張せず

にリラックスして臨めたようで、一安心。マークシートの試験なのであつという間に結果がでます。

2月12日、13日がいよいよ本番。千葉県公立高校の試験日です。面接はなく作文や適性検査などを行う高校もあります。

インフルエンザが猛威を振るい、体調管理も気を使います。万全の体調でその日を迎える事ができますように。

努力は必ず報われると信じて、ラストスパート。頑張れ受験生！

スタッフ紹介 今回は診療放射線技師の和田智子さんです。

1. 診療放射線技師を目指したきっかけは？

小さい頃から医療に興味がありました。子供の頃にテレビで観たCT画像に「体の中が写真で分かるなんて凄い！」と衝撃を受けたのがきっかけです。

中学3年生の進路相談で「将来は診療放射線技師になりたい」と担任の先生に話した時、「なりたと思った職業に就ける人は中々いないけど、頑張ればきっとなれますよ。」と言っていたのを覚えています。

2. 診療放射線技師の魅力は？

診療放射線技師の仕事というと ほとんどの方はレントゲンを撮っているイメージが強いです。しかし、それはたくさんある業務の一つに過ぎません。その多くは検査の後、医師が診断するために必要な画像や検査データを提供することにあります。画像や検査データは患者さんの治療方針を大きく左右する重要なものばかりです。また、病気の早期発見・早期治療にもつながります。

患者さんの為に役に立っているという充実感が得られる とてもやりがいのある仕事だと思います。

3. 心がけていることは？

検査では患者さんに負担が掛からないよう 迅速かつ安全な検査を心がけています。画像の専門家として緊急性のある所見は当然の事ですが 異常所見があれば医師へ報告を行うなど 診療のサポート体制をとっています。医療機器の進歩は目覚ましいものがあり、撮影技術も画像処理もそれに合わせて高度化しています。勉強会やセミナーなどにも積極的に参加し 知識、撮影技術の向上に日々励んでいます。

4. 八柱三和クリニックのよいところは？

- ・先生方を始め、スタッフが素晴らしい。みんな優しいところ。
- ・スタッフが優秀で個々の能力が高く 他部署との連携がスムーズなので仕事がしやすい。
- ・職場環境が良い
- ・クリニックにしては症例が多い。

これまでの経験を生かした仕事ができるのでやりがいがあります。

5. 趣味、休日の過ごし方

まとまった休みは旅行に行きます。(国内外)

6. 患者さん、地域の方々にメッセージ

放射線科では単純X線撮影、CT、マンモグラフィ、骨塩定量などの検査をすべて女性技師が担当しています。マンモグラフィ検査では、より専門的なトレーニングと認定試験に合格した『マンモグラフィ撮影認定技師』が撮影しています。また肺がんCT検診認定技師が在籍し肺がんの早期発見にも努めています。

検査についてご不明な点がありましたら いつでもお声かけください。



八柱三和クリニック診療医師担当表

		月	火	水	木	金	土
乳腺外科	午前	渡辺 修	渡辺 修	(手術)	渡辺 修	渡辺 修	渡辺 修
	午後	渡辺 修	渡辺 修		(手術)	渡辺 修	
整形外科	午前					浅野健一郎	早田浩一郎 (2, 4)
	午後	小酒井治 (2, 4)			小林洋平	浅野健一郎	
内科 1	午前	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫	斉藤丈夫
	午後	斉藤丈夫		斉藤丈夫	(在宅)	斉藤丈夫	
内科 2	午前	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	渡辺聡枝	杉崎良親
	午後		仲野総一郎	渡辺聡枝	渡辺聡枝	(高林克日己)	
内科 3	午前	鈴木明子	鈴木明子	鈴木隆弘	鈴木明子		高林克日己
	午後	鈴木明子	鈴木明子	藪下寛人	鈴木明子	鈴木明子	
胃カメラ	午前	渡辺英二郎		古田良司		鈴木明子	
大腸カメラ	午後	渡辺英二郎		古田良司			

編集後記

八柱三和クリニックは三周年を迎えました。石の上にも三年と言いますが、三年経って実感できたこと、見えるようになってきたことが沢山あります。これからも地域の医療機関として、求められることに応えていけるよう努力します。理事長の記事にもありましたが、病院建設の準備を進めています。鼎会の理念に基づき、必要な医療機能を書きだした病院構想を立て、より具体的な構想になるよう、何度も議論を重ねています。未来に向かって大きく伸びることができるよう頑張りたいと思います。

総務: 中野三代子